

# 第 4 8 回 宮崎県中学校秋季体育大会 ソフトテニス競技実施要項

主 催 宮崎県教育委員会 宮崎県中学校校長会 宮崎県中学校体育連盟  
 後 援 宮崎県市町村教育委員会連合会 (公財) 宮崎県スポーツ協会  
 主 管 宮崎県中学校体育連盟

1 日 時 令和6年11月 1日(金)・2日(土)  
 団体戦 11月 1日(金)  
           監督会 8時30分 開始式 8時45分 競技開始 9時00分  
 個人戦 11月 2日(土)  
           監督会 8時30分 開始式 8時45分 競技開始 9時00分

2 会 場 生目の杜運動公園 庭球場

3 参加資格 各地区中学校体育連盟大会において選抜された単一校チーム(個人)であること。但し、個人戦において「宮崎県中学校体育大会における複数合同編成規定」に該当する場合は、この限りではない。

4 出場制限 (1) 団体戦・個人戦ともに比例代表制とする。各地区の大会出場枠は次のとおりとする。

**【団体戦】**

地区大会団体戦参加校数	1～4	5～8	9～12	13～16	17～20	21～24	25～
県大会参加校数	1	2	3	4	5	6	7

**【個人戦】**

地区大会団体戦参加校数	0	1～4	5～8	9～12	13～16	17～20	21～
県大会参加ペア数	2	4	8	12	16	20	24

(2) 団体戦のチーム編成は、監督1名・コーチ1名・選手8名以内の計10名以内とする。但し、2ペアで団体戦を構成する場合のオーダーは1番、2番とする。

(3) 個人戦は、1校につき監督1名をおくこと。また、コーチ1名をおくことができる。

5 競技方法 (1) 団体戦・個人戦ともトーナメント方式とする。  
 (2) マッチは団体戦・個人戦とも7ゲームマッチとする。

6 競技規則 (1) 現行の日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブック並びに本大会要項による。  
 (2) 選手は背部(県名・姓・学校名)にゼッケンをつけ、四隅を留めるものとする。また、監督・コーチは胸部(県名・学校名・監督またはコーチ)にゼッケンをつけること。  
 ア ゼッケンはB5判横(白地)の大きさの布に都道府県名、姓、学校名を記述する。都道府県名の「都道府県」の文字はつけないものとする。中学校は「中」と表記する。  
 イ ゼッケンの文字は「漢字」、「ひらがな」、「カタカナ」を使用し、文字色は「黒」とする。シャツそのものへのプリントは認めない。  
 ウ 都道府県内で同名の中学校がある場合には、区別をするために中学校名の表記の工夫をしてもよい。  
 エ ゼッケンの文字の位置は下図の例のとおりとし、同一校に同姓の選手がいる場合には、名前の一部も付け加える。  
 オ 中学校名が第一・第二中学校や東・西・南・北中学校のような場合には、学校名を分かりやすくするために、学校所在地を付記してもよい。(例「都城市立西中学校」→「都城西」としてもよい)  
 カ 学校名が「〇〇中学校」の場合は〇〇中と表記し、それ以外の「〇〇学園中等部」等の学校については中をつけずに、適当な表記で表現する。  
 キ 下図のように(公財)日本ソフトテニス連盟で示されている三段とする。  
 ク 監督・外部指導者(コーチ)のゼッケンは、下図のように従来通りであるが、都道府県名、中学校名の表記の仕方は、選手に準ずる。「中」はつけなくてもよい。



- (3) 選手の服装は「上はゲームシャツ、下は膝丈よりも上のパンツまたはスカート」とする。また、ソックスおよびテニスシューズを着用する。服装のカラー化を認める。(用具を含む)選手は、競技中、袖をまくることはしない。挨拶時にはシャツを入れる。長袖アンダーシャツ・ロングアンダーシャツ(ステッチも含めて)、サポーター、テーピングを使用する場合、その色は単色無地を原則とする。
- (4) ストリングに装着する衝撃吸収材は使用しない。
- (5) 団体戦のオーダーは試合ごとに1部作成し、審判に提出すること。
- (6) 団体戦・個人戦のベンチ入りは、登録選手と監督・コーチとする。この場合、監督・コーチはチームのプレーヤーの一員とみなされる。
- (7) サイドコーチは禁止する。
- (8) 監督・コーチの服装は、スポーツウェアを着用する。シューズは選手に準ずる。
- (9) 選手は、服装、用具に新たなデザインなどを入れないこと。ただし、端の部分に学校名・名前を記入してもよい。
- (10) 異議の申し立ては禁止する。但し、質問を妨げるものではない。質問の際は団体戦においては、(ベンチ入りしている)監督・コーチもしくは選手とするが、個人戦については、当事者である選手の一方とする。
- (11) 団体戦で2ペアしかないチーム同士の対戦で1対1になった場合は次のア・イにより勝者を決定する。記録は「②-1」とする。  
ア：両チームの得失ゲーム数・ポイント数を比較して決定する。  
イ：アの規定により勝者が決定できない場合は、代表ペアの決定戦を7ゲームで実施する。なお、代表ペアのオーダーは、ベンチ入りしているメンバーの中から改めてオーダー提出するものとする。
- (12) マッチ中にコート内での通信機器等の使用はしない。

7 使用球 次年度の九州大会・全国大会に準ずる。〔公認球の白色を使用する。〕

- 8 組合せ
- (1) 組合せは、10月17日(木)宮崎県中学校体育連盟ソフトテニス競技専門部会において各地区中体連理事長の抽選で行う。
  - (2) 個人戦の組合せは、宮崎県中学校体育連盟ソフトテニス競技専門部会で行う。

- 9 表彰
- (1) 団体戦優勝校に優勝旗・賞状を、2位・3位校に賞状を授与する。
  - (2) 団体戦1位～3位校登録全選手に個人賞状を授与する。
  - (3) 個人戦1位～3位には賞状を授与する。

10 審判 中学校教員及び宮崎県ソフトテニス連盟審判員・選手相互で行う。

- 11 参加申込
- (1) 申込方法 宮崎県中学校体育連盟ホームページより申込書をダウンロードし、必要事項を入力し、出力した用紙に捺印を受けたものを、地区理事長がとりまとめ、(3)の申込先あてに申し込むこと。  
県中体連ホームページURL <http://m.chutairen.miyazakiken-taikyo.jp/>

(2) 申込期日 令和6年10月16日(水)午前10時00分までに必着とし、以後の受付はしない。

(3) 申込先 〒880-0007 宮崎市原町1番4号 宮崎市立宮崎西中学校  
宮崎県中学校体育連盟

但し、各地区理事長が宮崎県中学校体育連盟競技専門部会当日に直接会場に持参することも可とする。(中学校単位での参加のみ)

(4) 申込書類 参加申込書3部提出  
県中体連事務局(1部) 県競技専門部(1部) 地区中体連(1部)

- 12 その他
- (1) 団体戦は、3回戦より2点先取とする。
  - (2) 団体戦はゲームの進行により同時に2面並行で行うことがある。
  - (3) 参加校はゴミ袋を準備し、責任を持って後片付けを行い持ち帰ること。
  - (4) 審判については各学校指導を徹底しておくこと。
  - (5) 会場の観客席における、前日からのシート等を敷いての場所の占有行為は禁止とする。なお、屋根付きの観客席に関しては、競技専門部から提示される地区別の割当を遵守すること。割当は大会ごとにローテーションしていくものとする。
  - (6) 事前に各学校に配布される保護者伝達資料は、各学校顧問から確実に保護者へ伝達するものとする。また、大会当日、監督会と並行して保護者代表者会を実施する。
  - (7) 雷、雷雨、雷鳴の場合は原則中断とする。詳細な対応については、大会本部(部会長・競技専門部)で判断し決定する。
  - (8) 感染症及び熱中症対策における競技方法や競技規則の変更があり得る。あわせて、「大会参加にあたっての確認事項」を熟読し、大会運営に協力すること。